

●経理上手くんα【社会福祉法人】Version:10.905

●経理上手くんαクラウド Pro II 【社会福祉法人】・経理上手くんαクラウド SE Pro II 【社会福祉法人】 Version:10.905

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 登録・入力

➤ 仕訳入力

①科目名称・枝番名称の検索をカナ 2 文字以上で検索できるように改良しました。

F4 入力設定に「カナ 1 文字で検索する」の機能を追加しています。

※既存プログラムと設定が変わらないように、初期設定はチェック ON にしています。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“**社会福祉法人 d b (VERSION:10.905) の変更点**”を参照してください。

❗注意

- 他の I C S システムとマスターのやり取りを行われる場合は、他の I C S システム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

# 社会福祉法人 d b (VERSION:10.905) の変更点

## 改良

### I. 登録・入力

#### 1) 仕訳入力

①科目名称・枝番名称の検索をカナ 2 文字以上で検索できるように改良しました。

F4 入力設定に「カナ 1 文字で検索する」の機能を追加しています。

※既存プログラムと設定が変わらないように、初期設定はチェック ON にしています。

ユーザー単位の設定		
<b>金額の複写</b> <input checked="" type="checkbox"/> Enterキーで前行の金額を複写する <input type="checkbox"/> Enterキーで前行の金額を複写しない	<b>摘要登録画面タイプ</b> <input checked="" type="checkbox"/> 簡易 摘要登録画面 <input type="checkbox"/> 簡易+枝番 摘要登録画面 <input type="checkbox"/> 詳細 摘要登録画面	<b>残高問合せへの移行設定</b> <input checked="" type="checkbox"/> 現在仕訳行の日付の月 <input type="checkbox"/> 残高問合せの設定期間
<b>摘要枝番</b> 摘要欄でのコード+Tabキーの動作 <input type="checkbox"/> 枝番のみセットする	<b>伝票形式入力タイプの表示</b> <input checked="" type="checkbox"/> 表示する	<b>科目・枝番 カナ検索</b> <input checked="" type="checkbox"/> カナ1文字で検索する
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>		

- ・科目欄で カナを入力するごとに、科目選択画面の表示をカナで絞り込んで表示します。  
カナ 6 文字まで絞り込み可能です。

#### シ を入力

9 諸	<input type="checkbox"/>	17 修 繕 引当金	25 自己株式申込金	33 仕 入 高 7
10 商 品		18 社 債	26 新 株 予 約 権	34 仕 入 高 8
11 仕 掛 品		19 資 本 金	27 仕 入 高 1	35 仕 入 高 9
12 車 両 運搬具		20 新株申込証拠金	28 仕 入 高 2	36 仕 入 値 引
13 *借 地 権/非課		21 資 本 準 備 金	29 仕 入 高 3	37 仕 入 戻 し
14 *出 資 金/不課		22 資本等減少差益	30 仕 入 高 4	38 *賞 与 手 当/不課
15 支 払 手 形		23 自己株処分差額	31 仕 入 高 5	39 車 両 費
16 賞 与 引当金		24 自 己 株 式	32 仕 入 高 6	40 消 耗 品 費

#### シン を入力

9 新株申込証拠金	17	25	33
10 新 株 予 約 権	18	26	34
11 新 聞 図 書 費	19	27	35
12	20	28	36
13	21	29	37
14	22	30	38
15	23	31	39
16	24	32	40

シン まで入力後に BackSpace で 1 文字削除すると、シ までの絞り込みに戻ります。

- ・枝番を表示する際も同様に、カナ入力ごとに、枝番選択の表示を更新します。  
カナ 4 文字まで絞り込み可能です。

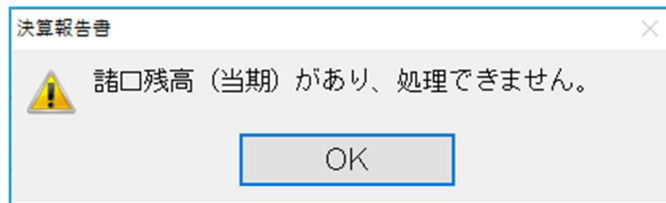
伝票形式・出納帳形式も同様に対応を行っています。

※元帳検索時の仕訳追加・挿入・修正、定型仕訳業務等同じように対応が必要な業務については、後日対応を行います。

## II. 決算

### 1) 決算書

- ① [F6 項目登録] の「『内部取引消去』を有効にする」のチェックが ON、諸口の貸借バランスが不一致の状態で行った際に、下記のメッセージが表示され処理不可となっていた為、表示されるメッセージとその際の挙動を変更しました。



- ・上記メッセージは本来、内部取引消去に関係なく諸口残高が 0 でない場合に表示します。しかし、諸口を用いた内部取引消去の仕訳の一部に内部取引区分を設定していなかったり、別の内部取引区分を設定していた場合にも表示していました。

#### 例① 内部取引区分が未設定の仕訳

借方科目	貸方科目	金額	内部取引区分
普通 預金 1	諸 口	200,000	なし
事業 未収金	諸 口	550,000	なし
諸 口	事業区分間繰入金収益	750,000	事業区分間

<第一様式> 内部取引区分を事業区分間に設定した仕訳の分、諸口残高が発生します。

科目	内部取引消去前残高	内部取引消去額	内部取引消去後残高
普通 預金 1	200,000	0	200,000
事業 未収金	550,000	0	550,000
事業区分間繰入金収益	750,000	△750,000	0
次期繰越活動増減差額	750,000	△750,000	0
諸 口	0	750,000	750,000

<第四様式> 拠点区分単位の帳票では、事業区分間の設定は影響されず諸口残高が発生しません。

科目	内部取引消去前残高	内部取引消去額	内部取引消去後残高
普通 預金 1	200,000	0	200,000
事業 未収金	550,000	0	550,000
事業区分間繰入金収益	750,000	0	750,000
次期繰越活動増減差額	750,000	0	750,000
諸 口	0	0	0

#### 例② 内部取引区分の設定が混在する仕訳

借方科目	貸方科目	金額	内部取引区分
普通 預金 1	諸 口	200,000	拠点区分間
事業 未収金	諸 口	550,000	サービス区分間
諸 口	事業区分間繰入金収益	750,000	事業区分間

<第一様式> すべての階層における内部取引消去後の集計であるため、諸口残高が発生しません。

科 目	内部取引消去前残高	内部取引消去額	内部取引消去後残高
普通 預金 1	200,000	△200,000	0
事 業 未収金	550,000	△550,000	0
事業区分間繰入金収益	750,000	△750,000	0
次期繰越活動増減差額	750,000	△750,000	0
諸 口	0	0	0

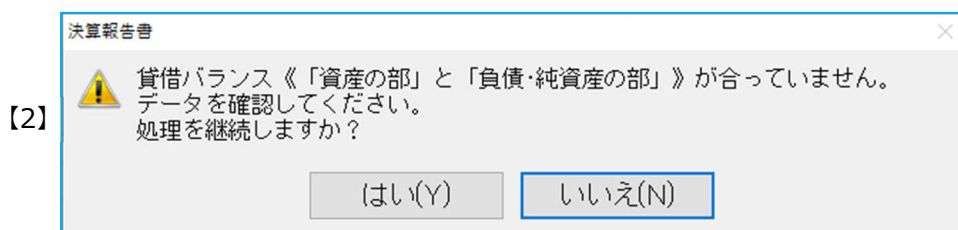
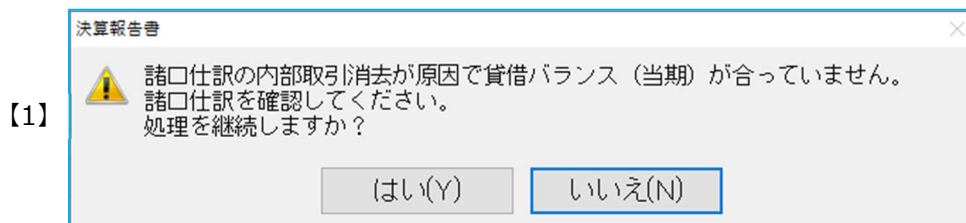
<第四様式> 内部取引区分をサービス区分間に設定した仕訳の分、諸口残高が発生します。

科 目	内部取引消去前残高	内部取引消去額	内部取引消去後残高
普通 預金 1	200,000	0	200,000
事 業 未収金	550,000	△550,000	0
事業区分間繰入金収益	750,000	0	750,000
次期繰越活動増減差額	750,000	0	750,000
諸 口	0	550,000	550,000

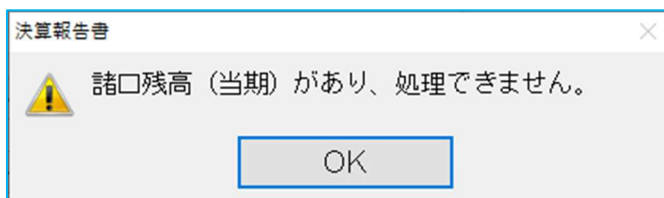
- ・上記例①②の内部取引区分の設定が不正な諸口仕訳では、内部取引消去前（「『内部取引消去』を有効にする」=OFFの場合）の諸口残高は0ですが、内部取引消去後（「『内部取引消去』を有効にする」=ONの場合）の諸口残高は0でなくなります。

『内部取引消去後の諸口残高が0でない』状態を、“**諸口仕訳の内部取引消去が原因で貸借バランスが合っていない**”と表現したメッセージを新たに設けました（下記の【1】）。

【1】のメッセージを「はい」で進めると、従前からある【2】のメッセージを表示し、その後「はい」で出力処理へ入ります。

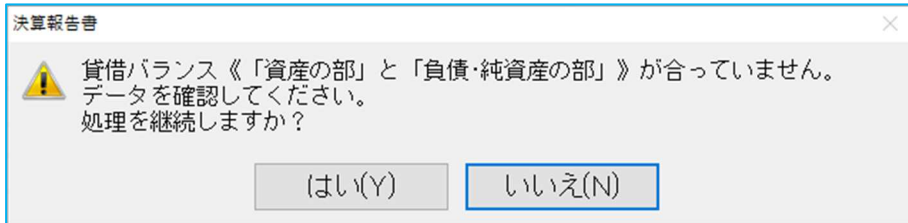
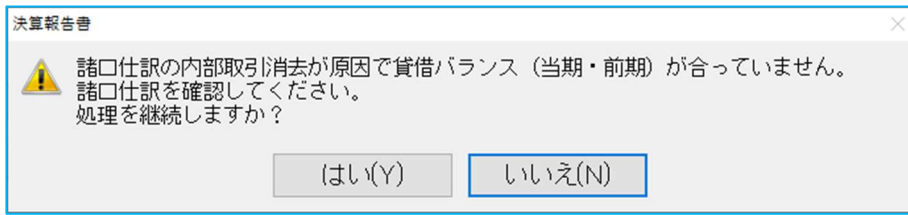


- ・「諸口残高（○期）があり、処理できません。」のメッセージは、今後、内部取引消去前に諸口残高が生じている場合のみ表示します。

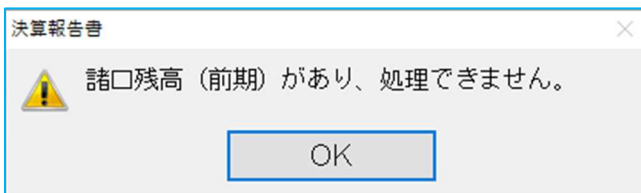
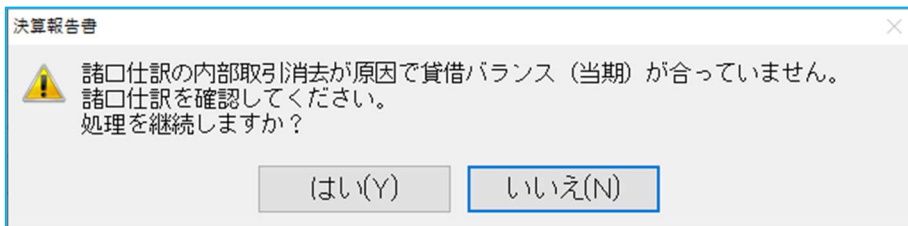


《参考》メッセージの表示パターン

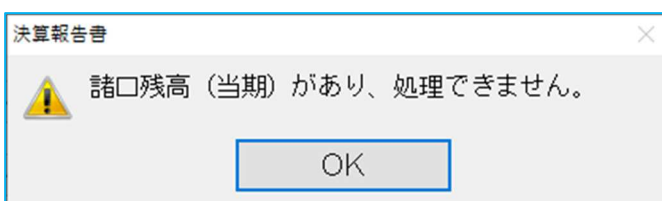
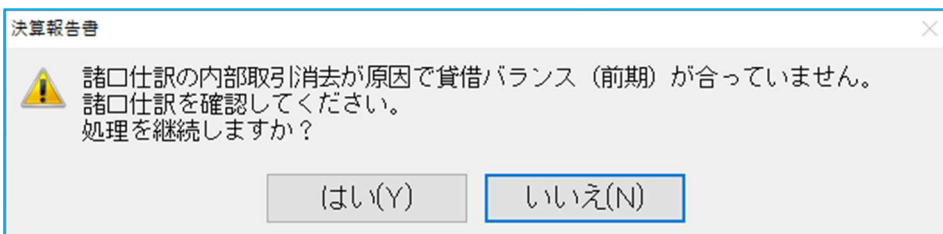
- A. 当期・前期ともに内部取引消去後の諸口残高が発生している場合、下記メッセージを順に表示し、出力可能となります。



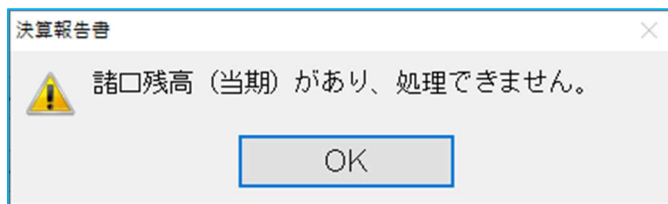
- B. 当期は内部取引消去後に諸口残高が、前期は内部取引消去前に諸口残高がそれぞれ発生している場合、当期の状態を示すメッセージに続き、前期の状態を示すメッセージを表示し処理中断します。



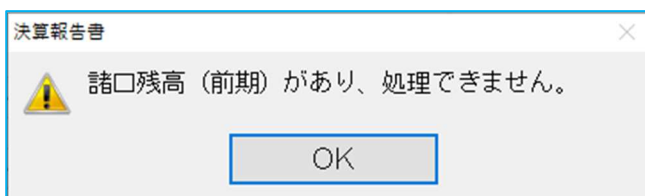
- C. 前期は内部取引消去後に諸口残高が、当期は内部取引消去前に諸口残高がそれぞれ発生している場合、前期の状態を示すメッセージに続き、当期の状態を示すメッセージを表示し処理中断します。



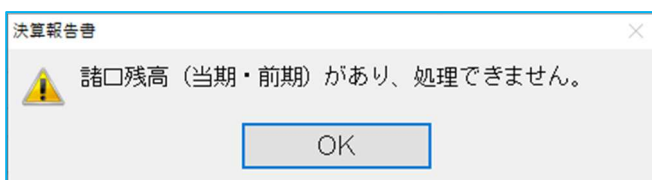
- D. 当期で内部取引消去前に諸口残高が発生している場合、下記メッセージを表示します。  
(従前通り)



- E. 前期で内部取引消去前に諸口残高が発生している場合、下記メッセージを表示します。  
(従前通り)



- F. 当期・前期とも内部取引消去前に諸口残高が発生している場合、下記メッセージを表示します。  
これまでは当期のメッセージのみ表示していたのを変更しました。



- ・ [F6 項目登録] の「『内部取引消去』を有効にする」のチェックがOFFのとき、内部取引消去前の諸口残高が発生しているかぎり、『諸口残高 (〇期) があり、処理できません。』のメッセージを表示します。
- ・ 部門別の決算書及び内訳表の出力については、内部取引消去が原因で諸口残高が発生していても内部取引消去に関係なく諸口残高が発生していてもメッセージを表示しません。  
部門別の場合、ひとつの取引で異なる部門を入力する場合があります、必ずしも合わないことが誤りではない為、また、今回の改良は「メッセージ不要なのに表示されて処理中断を余儀なくされること」への対応の為、部門別ではメッセージを表示せずに出力を行えるようになっています。

# 修正

## I. 登録・入力

### 1) 仕訳入力

- ① [Ins 定型仕訳] 選択画面の Shift+上下矢印での選択動作を変更しました。  
Shift+下矢印で範囲指定して、Shift+上矢印で戻ると、戻った先の番号も解除されていたため。

Shift+↓で、3~6を範囲指定

番号	部門	借方	貸方	金額	税額	消費税	摘要
1	現	金	売 上 高 1			P110	現金売上
2	売 掛	金	売 上 高 1			P110	掛売上
○ 3	現	金	売 掛 金				売掛金回収
○ 4	受 取 手 形	金	売 掛 金				売掛金回収
○ 5	当 座 預 金 1	金	売 掛 金				売掛金回収
○ 6	売 上 高 1	金	売 掛 金			P110	返品
7	売 上 値 引	金	売 掛 金			P110	値引
8	売 上 戻 り	金	売 掛 金			P110	返品
9	現	金	雑 収 入			P110	

Shift+↑で6から5に戻ると、5も解除されて、3~4までの範囲指定になっていたのを、下記のように3~5の範囲指定になるようにしました。

番号	部門	借方	貸方	金額	税額	消費税	摘要
1	現	金	売 上 高 1			P110	現金売上
2	売 掛	金	売 上 高 1			P110	掛売上
○ 3	現	金	売 掛 金				売掛金回収
○ 4	受 取 手 形	金	売 掛 金				売掛金回収
○ 5	当 座 預 金 1	金	売 掛 金				売掛金回収
6	売 上 高 1	金	売 掛 金			P110	返品
7	売 上 値 引	金	売 掛 金			P110	値引
8	売 上 戻 り	金	売 掛 金			P110	返品
9	現	金	雑 収 入			P110	

### 2) 元帳検索

- ① 残高問合せからマウスで元帳に移動し、貸借修正ダイアログの消費税修正後にマウスで“仕訳修正 (End)”を操作した場合とキーボードで操作した場合とで動作が異なっていたのを修正しました。  
※マウスで仕訳修正 (End) したときに残高問い合わせ等の画面が一時的に表示されていました。
- ② 元帳検索を起動した状態で、残高問い合わせから科目を指定して元帳検索に切り替わったときに、キーボードでの操作ができない場合があったのを修正しました。(Windows11 環境で発生)

### 3) 残高問い合わせ

- ① 「残高」等の他のタブから「推移損益」タブに切り替えると、当期活動増減差額・次期繰越活動増減差額等の合計科目が重複して表示される場合があったのを修正しました。

### 4) 科目日計 (集計) 表

- ① 月末締めでないマスターで年を跨ぐ様に月を指定した場合に、前月繰越が正しく表示されていなかったのを修正しました。

### 5) 科目別日別残高表

- ① 枝番の合計転記を設定した科目で見ると、繰越部分がマイナスで表示されていたのを修正しました。

## II. 決算

### 1) 勘定科目内訳書

- ①金融機関名、取引先名を入力後に他の業務に切り替えると不正終了していたのを修正しました。

## III. 表形式

### 1) 表形式仕訳データ取込

- ①「枝番付」と「仕訳区分」の追加前のプログラムの「表形式フォーマット作成」で作成された従来フォーマットのCSVを、2022年9月20日リリース（VERSION:11.902）以降のプログラムで「枝番摘要を変換する」にチェックを付けてデータ取込を実行すると、データがスキップされて取り込みできなかったのを修正しました。

### 2) 表形式振替伝票データ取込

- ①「枝番付」と「仕訳区分」の追加前のプログラムの「表形式フォーマット作成」で作成された従来フォーマットのCSVを、2022年9月20日リリース（VERSION:11.902）以降のプログラムで「枝番摘要を変換する」にチェックを付けてデータ取込を実行すると、データがスキップされて取り込みできなかったのを修正しました。
- ②摘要の後ろに半角スペースが入っているデータがあると、そのデータのカウンタまでで業務が終了していたのを修正しました。

### 3) 表形式出納帳データ取込

- ①「枝番付」と「仕訳区分」の追加前のプログラムの「表形式フォーマット作成」で作成された従来フォーマットのCSVを、2022年9月20日リリース（VERSION:11.902）以降のプログラムで「枝番摘要を変換する」にチェックを付けてデータ取込を実行すると、入・出金が正しく取り込まれていなかったのを修正しました。

### 4) db形式データ取込全般

- ①「枝番付」と「仕訳区分」がある新フォーマットで証憑No.、手形番号、手形期日、付箋番号、付箋コメントが従来の既定位置を使用すると、項目が増えていることにより、取込ができなかったのを修正しました。

従来のフォーマットでの既定位置

	証憑番号	手形番号	手形期日	付箋番号	付箋コメント
仕訳形式	W 列	X 列	Y 列	Z 列	AA 列
出納帳形式	T 列	U 列	V 列	W 列	X 列
db振替伝票形式	AF 列	AG 列	AH 列	AI 列	AJ 列
db出納帳形式	W 列	X 列	Y 列	Z 列	AA 列
db仕訳形式	Z 列	AA 列	AB 列	AC 列	AD 列



「枝番付」「仕訳区分」対応後のフォーマットでの既定位置

	証憑番号	手形番号	手形期日	付箋番号	付箋コメント
仕訳形式 (+3列)	Z 列	AA 列	AB 列	AC 列	AD 列
出納帳形式 (+2列)	V 列	W 列	X 列	Y 列	Z 列
db振替伝票形式 (+4列)	AJ 列	AK 列	AL 列	AM 列	AN 列
db出納帳形式 (+2列)	Y 列	Z 列	AA 列	AB 列	AC 列
db仕訳形式 (+3列)	AC 列	AD 列	AE 列	AF 列	AG 列

※証憑番号・手形期日・手形番号・付箋番号・付箋コメントは各項目行の既定列にセットしてください。

**(各列を別の用途で使用されている場合はご注意ください。)**

※db仕訳形式のみ、会社登録で「証憑番号の使用：使用する」になっていると、フォーマット作成時に「証憑番号」の項目名を自動追加します。(従来からの仕様です。)

※項目名のチェックは行いません。

以上